

NY マーケットレポート (2017年7月12日)

NY 市場では、イエレン FRB 議長の米下院金融委員会での公聴会を前に公表された証言テキストにおいて、早期利上げに慎重な姿勢が示されていたことから、ドル売り・円買いが優勢となった。ドルは主要通貨に対して下落し、クロス円も軟調な動きとなった。一方、主要株価が堅調な動きとなったことから、クロス円は値を戻す動きも見られた。特に、資源国・新興国通貨は対ドルで上昇となり、対円でも堅調な動きとなった。また、カナダ中銀が7年ぶりに利上げを決定したことを受けてカナダ・ドルが買われ、対ドルで2016年6月23日以来、対円では2015年12月11日以来の高値を付ける動きとなった。

2017年7月12日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.45	113.97	113.32
EUR/JPY	129.88	130.69	129.85
GBP/JPY	145.37	146.43	145.27
AUD/JPY	86.78	87.05	86.71
EUR/USD	1.1448	1.1489	1.1447

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.58	113.34
EUR/JPY	130.11	129.72
GBP/JPY	146.32	145.28
AUD/JPY	86.91	86.65
EUR/USD	1.1463	1.1442

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.16	113.71	112.93
EUR/JPY	129.19	130.06	129.05
GBP/JPY	145.82	146.31	145.55
AUD/JPY	86.92	87.02	86.65
NZD/JPY	82.15	82.33	82.01
EUR/USD	1.1416	1.1480	1.1392
AUD/USD	0.7680	0.7685	0.7645

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21532.14	+123.07
S&P500	2443.25	+17.72
NASDAQ	6261.17	+67.87
日経225 (CME)	20140	+20
トロント総合	15143.99	-5.15
ボルサ指数	50809.77	+299.54
ボベスパ指数	64835.55	+1003.40

7/13 経済指標スケジュール

08:01	【英国】6月RICS住宅価格
08:50	【日本】7月対内外証券投資
10:00	【オーストラリア】7月消費者インフレ期待
10:00	【ニュージーランド】7月ANZ消費者信頼感指数
11:00	【中国】6月貿易収支(時間不確定)
15:00	【ドイツ】6月消費者物価指数
15:45	【フランス】6月消費者物価指数
16:00	【トルコ】5月経常収支
16:15	【スイス】6月生産者輸入価格
16:30	【スウェーデン】6月消費者物価指数
18:30	【南アフリカ】5月鉱物生産量
18:30	【南アフリカ】5月金生産量
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】6月生産者物価指数
21:30	【カナダ】5月新築住宅価格指数
03:00	【米国】6月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1219.10	+4.40
NY 原油	45.49	+0.45
CME コーン	385.50	-16.25
CBOT 大豆	1034.00	-9.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.343%	1.371%
3年債	1.535%	1.549%
5年債	1.874%	1.912%
7年債	2.133%	2.177%
10年債	2.318%	2.357%
30年債	2.885%	2.919%

ドイツ10年債	0.579%	0.550%
英国10年債	1.261%	1.275%

7/13 主要会議・講演・その他予定

- ・イエレンFRB議長 議会証言
- ・シカゴ連銀総裁、プレイナーFRB理事 講演
- ・米30年債入札

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ住宅価格指数（前月比） 2.6%（前回 2.2%）

6月カナダ住宅価格指数（前年比） 14.2%（前回 13.9%）



出所：Bloomberg

21 : 30

イエレンFRB議長（テキスト公表）

- ・「向こう数年間、漸進的な追加利上げが必要」
- ・「経済に対するインフレの反応が重要な不確実性」
- ・「金利は中立水準に達するまで大きく上昇する必要はない」
- ・「米財政政策も不確実性をもたらしている」
- ・「インフレは目標を下回って推移、最近低下した」
- ・「今後数カ月は物価動向を注視する」
- ・「米経済がおおむね予想通りに拡大を続ければ、FRBの資産規模縮小は今年中に始まるだろう」
- ・「長期的な通常の資産規模は不確定だが、現状では金融危機の際よりも大きくなるとみている」



出所：Net Dania

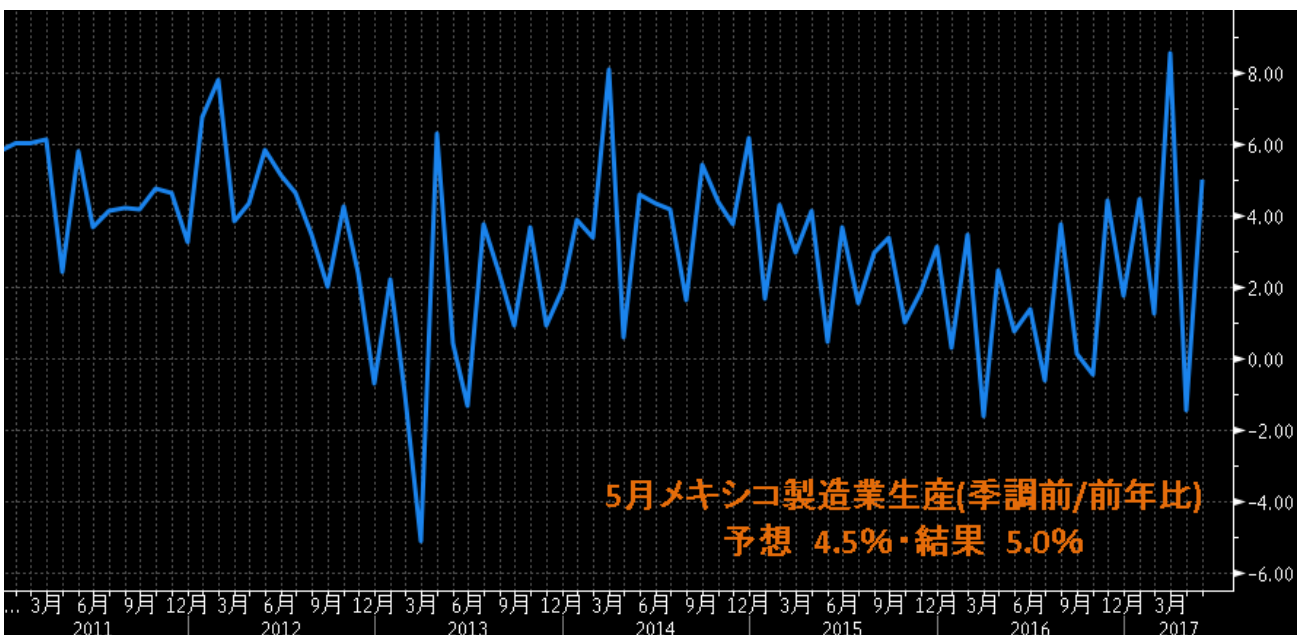
22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

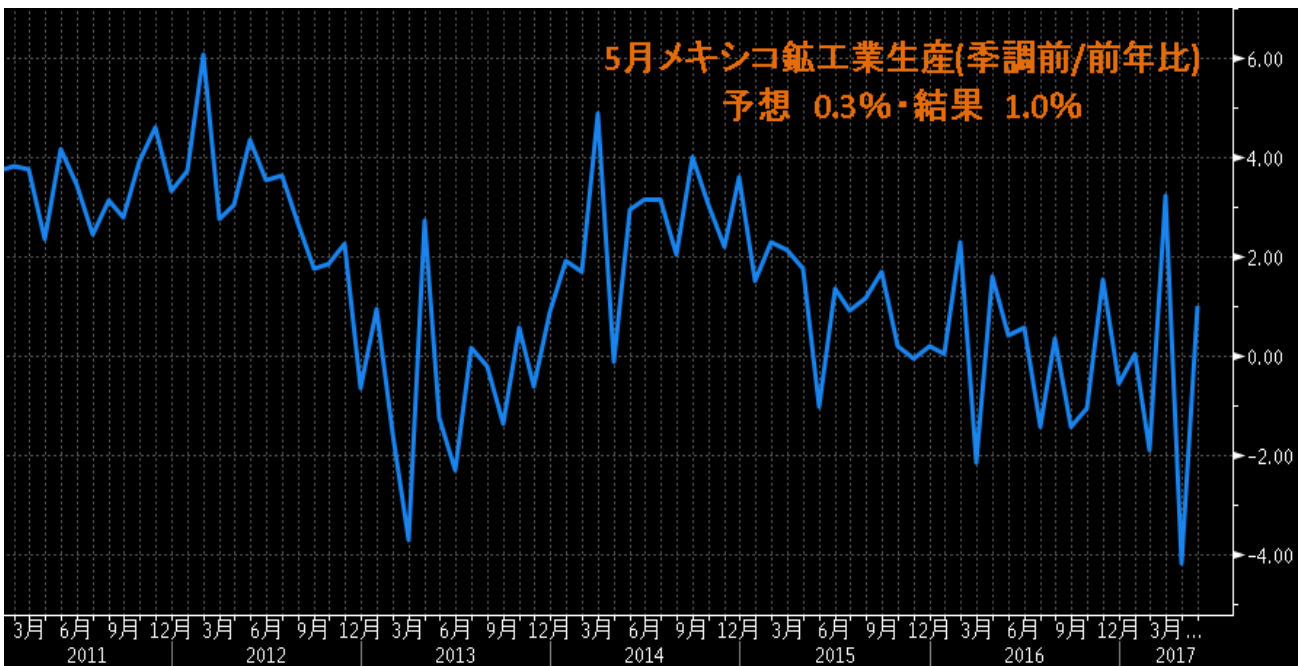
5月メキシコ製造業生産(季調前/前年比) 5.0% (予想 4.5%・前回 -1.5%)
 前回発表の-1.7%から-1.5%に修正

5月メキシコ鉱工業生産(季調済/前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 -0.2%)
 前回発表の-0.3%から-0.2%に修正

5月メキシコ鉱工業生産(季調前/前年比) 1.0% (予想 0.3%・前回 -4.2%)
 前回発表の-4.4%から-4.2%に修正



出所：Bloomberg

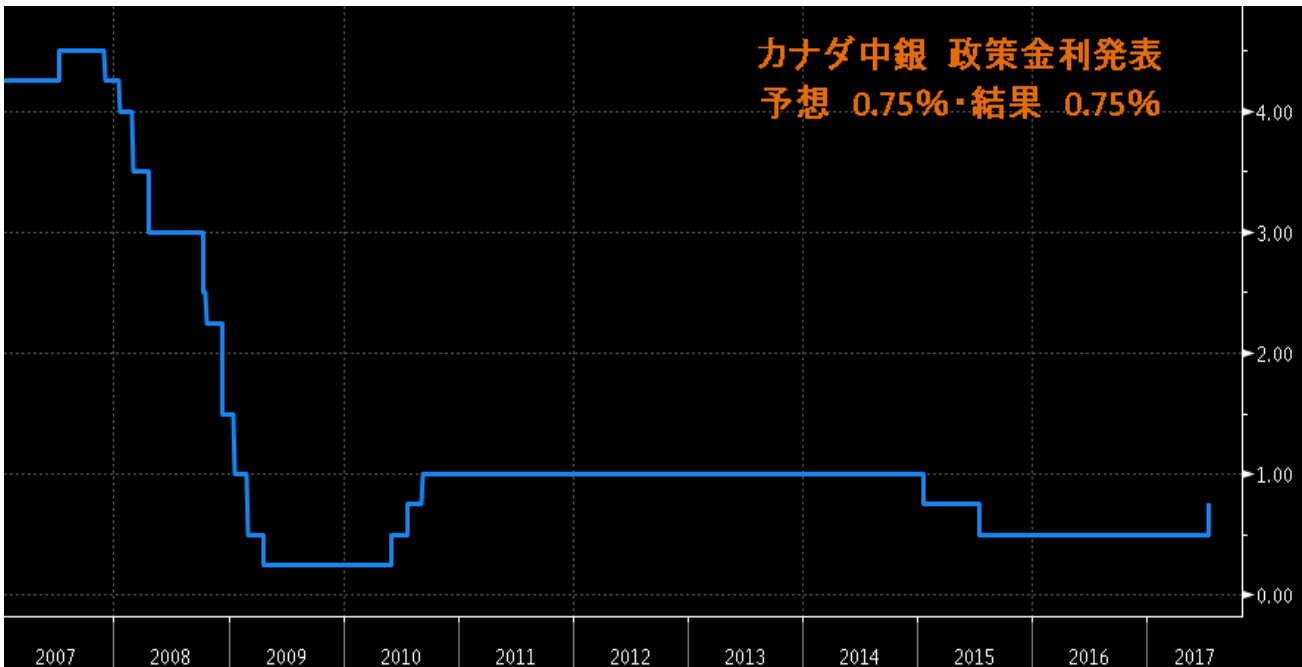


出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

カナダ中銀 政策金利発表 0.75% (予想 0.75%・前回 0.50%)



出所：Bloomberg

カナダドル円, 5分足, #100



出所: Net Dania

23:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・756 万バレル減少
 ガソリン在庫・・・165 万バレル減少
 留出油在庫・・・313 万バレル増加
 クッシングの原油在庫・・・194.8 万バレル減少

23:32

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、イエレン FRB 議長の証言原稿で、早期利上げに慎重な姿勢を示したことから、景気の先行きに対する安心感が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、3日に付けた取引時間中の最高値を更新した。

23:35

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長

- ・「FOMC はインフレ目標の達成に注力している」
- ・「FED は定期的な財務状況への復帰を目指す」
- ・「2%のインフレーション目標を達成するために献身的な努力をした」
- ・「バランスシート計画は、市場の動揺避けることが目的」

- ・「米債務トレンドは、持続不能な債務状況に向かっている」
- ・「保有資産の縮小は、年内の「比較的早期に」開始へ」
- ・「バランスシートは、2022 年前後により正常な規模に縮小へ」

《ポイント》

カナダ中銀は、主要政策金利である翌日物金利の誘導目標を 0.25%引き上げ、0.75%にすると発表した。利上げは 2010 年 9 月以来、約 7 年ぶり。カナダ中銀は、景気見通しへの自信が増したとし、弱含みのインフレは重要視しない考えを示した。ただ、根強い不透明感や金融システムの脆弱性を踏まえ、金利の先行きは指標次第とし、追加利上げの軌道にあるかコミットしない立場を示した。

《ポイント》

OPEC（石油輸出国機構）が発表した加盟 14 カ国の 6 月の生産高は、前月比+1.2%の日量 3261 万バレルとなり、1 月の減産開始以降では最高水準となった。政情不安による生産落ち込みを理由に減産を免除されているナイジェリアとリビアが大幅に増加したことに加え、生産高 1 位のサウジアラビアと 2 位のイラクも増加したことが影響した。OPEC は 2018 年の原油市場見通しも公表しており、非加盟国の供給は 2017 年見通しと比べて+2.0%の日量 5896 万バレルと予想。OPEC との協調減産に参加していない 米国やブラジルなどが伸びるとみている。

2:00

《米財務省 10 年債入札》

最高落札利回り・・・2.325%（前回 2.195%）
 最低落札利回り・・・2.200%（前回 2.090%）
 最高利回り落札比率・・・5.42%（前回 0.63%）
 応札倍率・・・2.45 倍（前回 2.54 倍）

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、序盤から堅調な動きとなり、イエレン FRB 議長が、早期利上げに慎重な姿勢を示したことが好感され、主要株価は一段の上昇となった。



出所：Bloomberg

3 : 05

◀ 米地区連銀経済報告 ▶

- ・「経済は小幅から緩やかなペースで拡大」
- ・「物価圧力の小幅緩和、数地区が報告」
- ・「賃金は小幅、緩やかなペースで伸び継続」
- ・「大半の地区で物価は緩やかな上昇を継続」
- ・「雇用は小幅で緩やかな伸びを維持」

3 : 20

◀ 要人発言 ▶

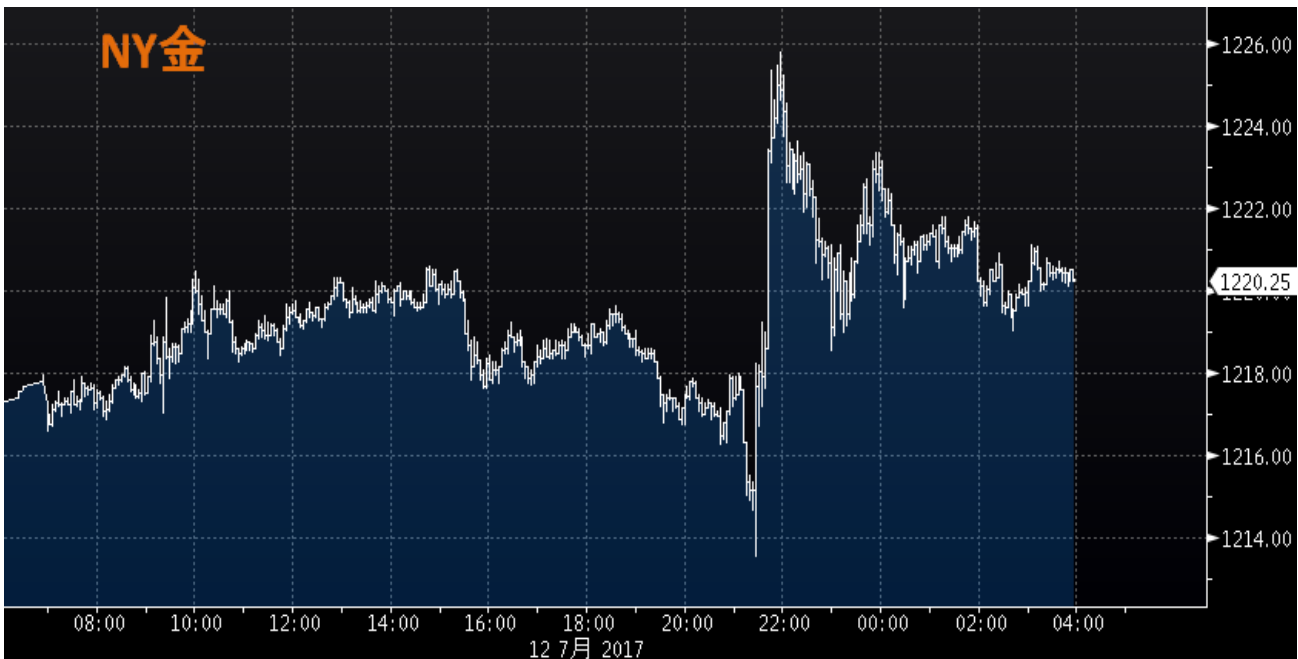
ジョージ・カンザスシティ連銀総裁

- ・「保有資産の縮小「近い将来」の開始を支持」
- ・「金融市場は静かだが警戒すべき理由ある」
- ・「利回り曲線平坦化、投資決定ゆがめる恐れ」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 4.40 ドル高の 1 オンス=1219.10 ドルで取引を終了した。

NY 金は、イエレン FRB 議長が議会証言で早期の追加利上げに慎重な姿勢を示したことが好感され、買いが優勢となった。



出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.45 ドル高の 1 バレル=45.49 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で原油在庫が大幅減少したことから供給過剰への懸念が後退し、買いが優勢となった。ただ、原油生産の増加を手掛かりに売りが出たことから、やや上値は抑えられた。また、OPEC が発表した 6 月の生産高が 1 月の減産開始以降で最高水準となったことも嫌気された。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、イエレン FRB 議長の証言原稿で、早期利上げに慎重な姿勢を示したことから、景気の先行きに対する安心感が広がり、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。その後は、高値圏でのみみ合いの動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 171 ドル高となり、3 日に付けた取引時間中の最高値を更新した。また、終値ベースの最高値も更新した。



出所 : Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、イエレンFRB議長の議会証言で、早期利上げに慎重な姿勢が示されたことを受けて、ドル主要通貨に対して下落した。一方で、株価が堅調な動きとなったことから、クロス円は値を戻す動きも見られた。特に、資源国・新興国通貨は、対ドルで上昇となり、対円でも堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。